

おおいそ 元気通信 6

アオバトを町の鳥に!

現在

検討しています

【意見を募集】

大磯港再整備事業の一環で、県指定天然記念物として知られる「アオバト」が集団飛来する照ヶ崎の岩礁」を一望できる展望施設などが完成しました。このことに伴い、現在、町では「アオバト」を町の鳥として制定し、今後も飛来するよう見守っていきたくと考えています。

既に町の鳥は、大磯・国府合併30周年を記念し、昭和59年、「かもめ」を制定していますが、大変美しい鳥である「アオバト」も、町の鳥にしたいというものです。



▲照ヶ崎海岸に飛来するアオバト



〒255-8555 大磯町東小磯183 大磯町役場政策課
☎(61)4100
FAX (61)1991
E-mail: seisaku-t@town.oiso.
kanagawa.jp

「アオバト」とはどんな鳥?



▲アオバト

全長約33cmの中型のハトで、緑色の美しい羽色をしています。頭から胸にかけては黄味が強く、腹部は白っぽい色です。また、雄は、翼の肩の部分がブドウ色をしており、雌との見分けが容易です。

いつ・どこで見られるの?

5月から10月ごろまで、照ヶ崎海岸で見られます。特に、7月から8月にかけてが、1番の見ごろで、日の出から9時頃までが数多く見られる時間帯です。また、午後3時以降にも少数ですが見られます。

どこから来るの?

繁殖地とされている丹沢山塊から来ています。丹沢〜大磯丘陵〜高麗山〜市街地〜照ヶ崎へと、大磯町を縦断して行き来をしています。大磯駅周辺の森は、照ヶ崎を目標して飛来した彼らの羽休めやねぐらに利用されています。

何をしに来るの?

海水を飲み、照ヶ崎海岸に来ます。くぼみに溜まった海水にくちばしを浸けて吸い込むように飲みます。

何羽ぐらいつで来るの?

集団で飛来し、20羽ぐらいの小さい集団もあれば、100羽を超える集団もあります。延べでは1日に3,000羽ほど飛来したこともあります。日本最大級のアオバトの塩分補給飛来地ではないかと言われています。

どこから見ればいいのか?

照ヶ崎海岸東側に、新しく展望施設ができましたので、ぜひ、お越しください。



▲展望施設

敬老祝商品券の 取扱店募集!!



町では、今年9月に77歳、80歳、88歳、99歳、100歳以上の方に敬老祝いとして商品券を贈呈します。

新たに、この商品券の取扱いをしていただける店舗等を募集します。

なお、既に登録済みの店舗等は再登録の必要はありませんが、別途、確認の通知をさせていただきます。

▼登録資格

町内に店舗のある事業者

▼登録申請期間

8月3日(火)〜27日(金)

▼登録方法

所定の登録申請書で申し込み。登録には、会社印・代表者印・振込口座等が必要になります。申請書は、町保険福祉課、国府支所、町商工会で配布しているほか、町ホームページからもダウンロードできます。

▼提出先

保険福祉課または町商工会

◎問い合わせ

保険福祉課 ☎内線302

◎問い合わせ

政策課 ☎内線205